A photograph of two hands, one from the left and one from the right, both wearing blue business suit sleeves. The hands are cupped together, holding a small green printed circuit board (PCB) with various electronic components, including a transformer and capacitors. The background is a light blue gradient with soft, out-of-focus white circles.

ここに **COSEL**

2025年5月期 第3四半期
決算説明資料

コーセル株式会社

2025年 3月21日

第3四半期累計実績

売上高・利益ともに前年同期比で減収減益

売上高

- ・半導体製造装置やFA向け製品は顧客の在庫消化が進まず売上低調
- ・産業機器市場は中国景気停滞の影響による需要回復の遅れ
- ・基幹システム移行による一時的機会損失（7億円）

営業利益

- ・売上高減少と変動費比率上昇による利益減少
- ・基幹システム移行による一時的機会損失（3億円）
- ・LITEON資本業務提携費用（2億円）

通期予想

売上高・利益ともに予想比で減収減益

- ・売上は半導体関連顧客向けに増加するが、全体は継続して低調
- ・利益は固定費の削減に努めるが売上減少により減益
- ・下期受注は第4四半期から半導体関連を中心に回復

LITEON 資本業務提携

計画通り進行中

- ・第3四半期より北米市場でクロスセルを開始し、計画通り業績寄与
- ・連携活動を推進中
- ・共同数値目標を確定

2025年5月期 第3四半期実績

第3四半期累計実績

- 売上高
- 営業利益
- ・半導体製造装置やFA向け製品は顧客の在庫消化が進まず低調
- ・産業機器市場は中国景気停滞等の影響による需要回復の遅れ
- ・基幹システム移行に伴う一時的機会損失(3億円)
- ・LITEON資本業務提携費用(2億円)

(単位：百万円)	FY2023 3Q累計	FY2024 3Q累計	前年同期比	
			増減	%
売上高	31,521	21,217	▲ 10,304	▲ 32.7%
売上総利益	10,804	5,715	▲ 5,088	▲ 47.1%
販管費	4,813	4,985	+172	+3.6%
営業利益	5,990	730	▲ 5,260	▲ 87.8%
営業利益率	19.0%	3.4%	▲ 15.6pt	-
経常利益	6,723	639	▲ 6,083	▲ 90.5%
経常利益率	21.3%	3.0%	▲ 18.3p	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,657	281	▲ 4,376	▲ 94.0%
USD / JPY	144.74	152.94	+8.20	-
EUR / JPY	156.77	164.62	+7.85	-
SEK / JPY	13.57	14.35	+0.78	-

売上高増減 [前年同期比]

売上高：212億17百万円（前年同期比 ▲103億円 ▲32.7%）

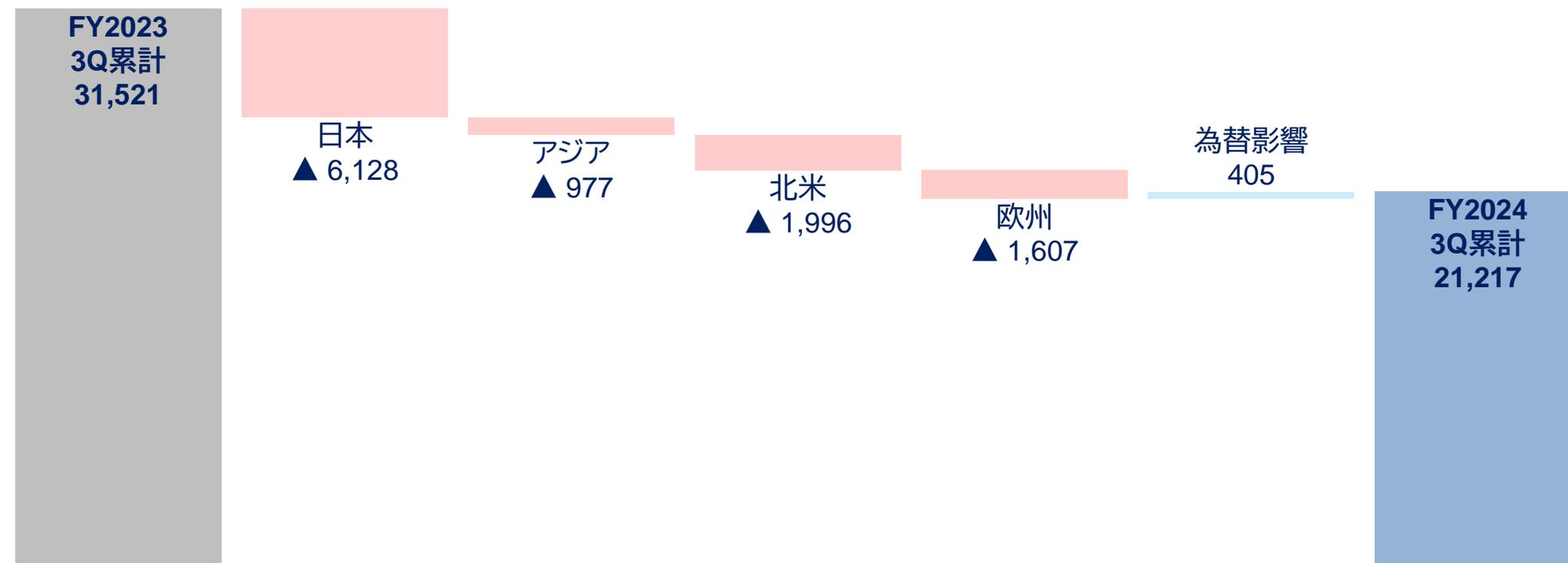
日本：一部半導体製造装置関連で需要回復があったが、顧客の過年度先行手配による発注調整

アジア：中国経済の停滞により需要の調整局面が継続

北米：前期増産対応に伴う出荷による顧客側の在庫過多、米国大統領選による需要調整

欧州：景気の不透明感による先行手配需要の調整

（単位：百万円）

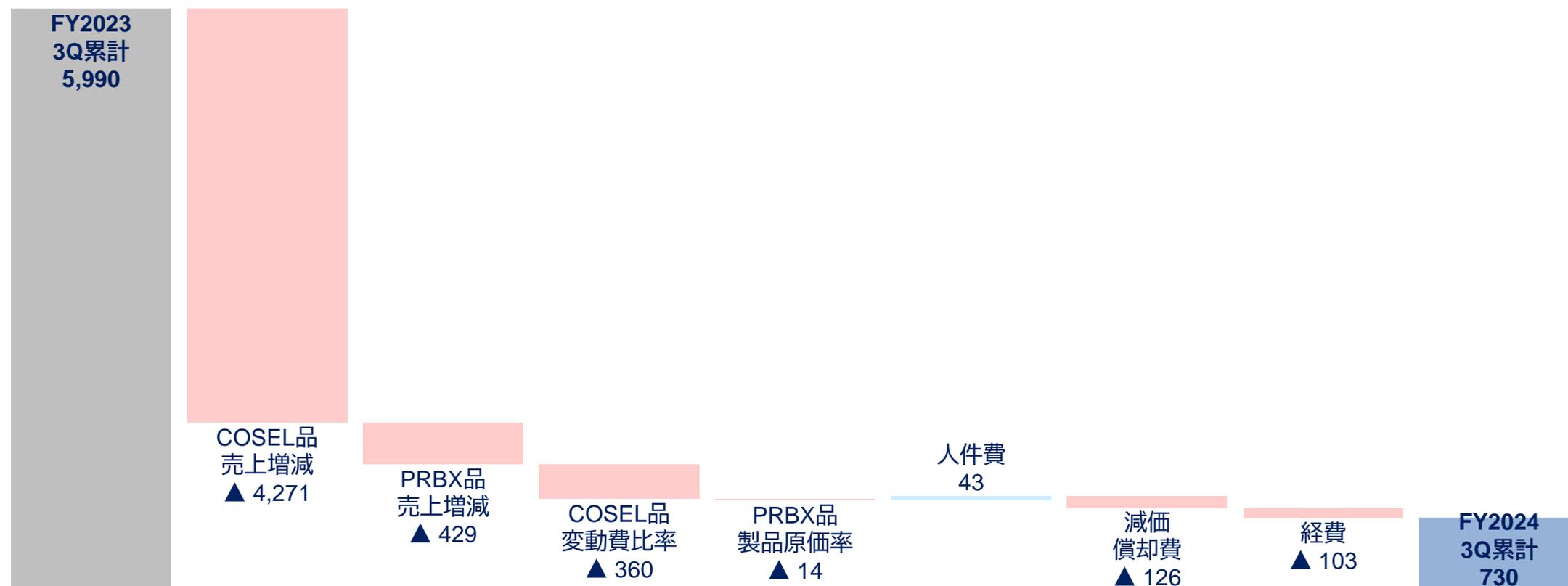


営業利益増減 [前年同期比]

営業利益：7億30百万円（前年同期比 ▲52.6億円 ▲87.8%）

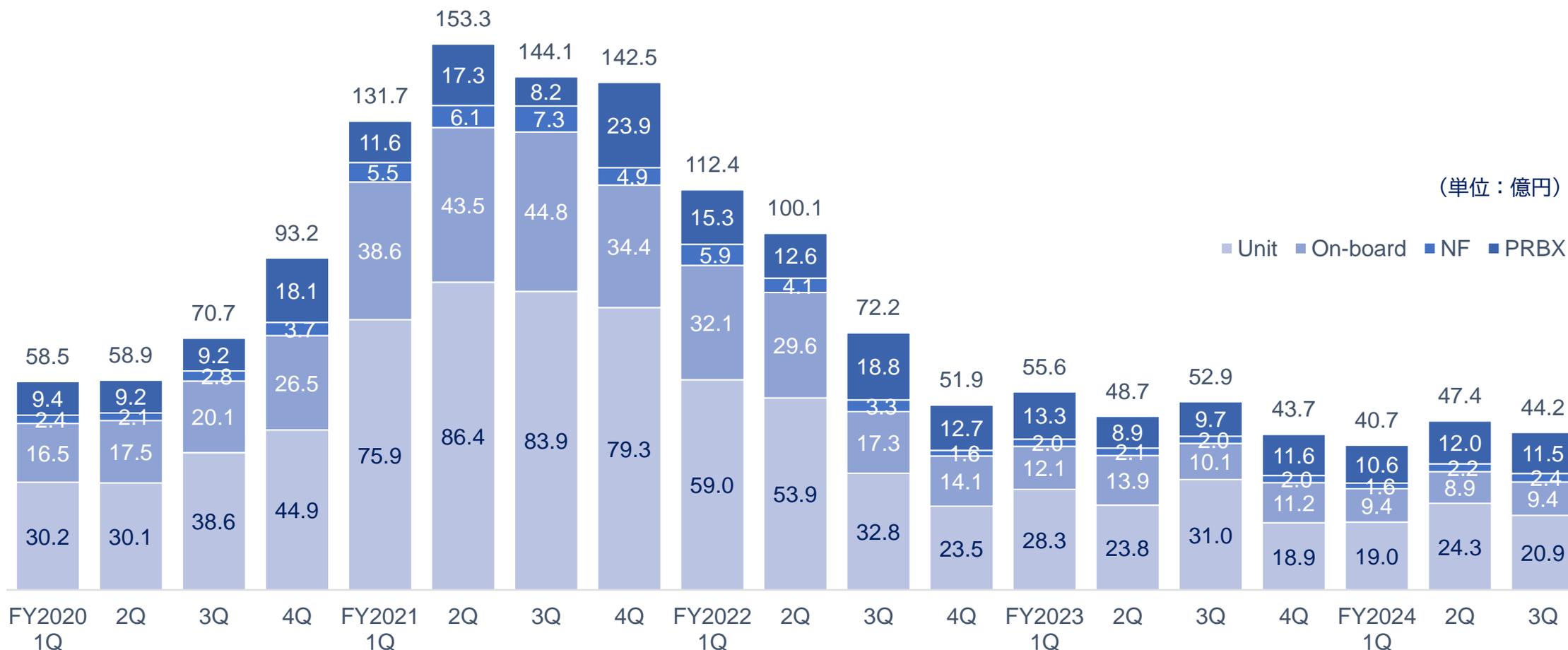
- ・ 売上高減少と変動費比率上昇による営業利益減少
- ・ 基幹システム移行による一時的機会損失（3億円）
- ・ LITEON資本業務提携費用（2億円）

（単位：百万円）



受注高推移 [製品別]

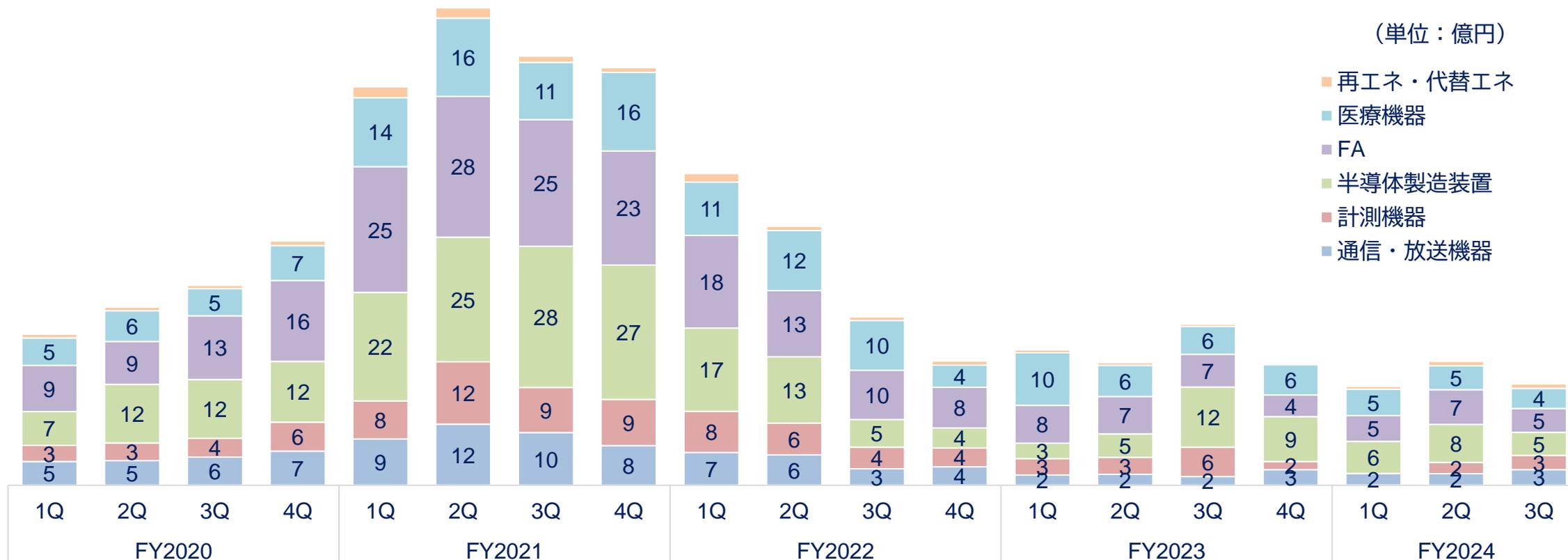
- ・ 過年度の受注増加の反動により2022年度4Q以降の調整局面が続く
- ・ 顧客および販売代理店での流通在庫未消化により新規受注が減少



受注高推移 [主要業界別]

- ・ 過年度の受注増加の反動により調整局面が続く
- ・ 半導体製造装置や計測機器向けは2024年度3Qで底打ち、4Q以降は緩やかな回復の見込み

主要6業界 受注高（その他業界・Powerbox除く）



連結貸借対照表



総資産 608.4億円（前期末比+64.4億円） 自己資本比率 93.3%（+6.7pt）
 現預金 +101.5億円（LITEONによる増資） 棚卸資産 +2.2億円

(単位：百万円)	2024年5月期 (2024/5/20)	2025年5月期3Q (2025/2/20)	増減
現金及び預金	16,909	27,065	10,155
受取手形及び売掛金	9,785	6,220	▲ 3,565
電子記録債権	2,422	1,500	▲ 921
棚卸資産	11,533	11,762	229
流動資産 計	41,161	48,021	6,860
有形固定資産	7,566	7,499	▲ 66
無形固定資産	1,441	1,395	▲ 45
投資その他の資産	4,227	3,925	▲ 302
固定資産 計	13,235	12,821	▲ 414
資産 合計	54,397	60,842	6,445
自己資本比率	86.6%	93.3%	6.7pt

	2024年5月期 (2024/5/20)	2025年5月期3Q (2025/2/20)	増減
買掛金	1,776	1,224	▲ 552
未払金	1,092	418	▲ 673
流動負債 計	6,008	2,835	▲ 3,172
繰延税金負債	462	659	197
固定負債 計	1,131	1,232	100
負債 合計	7,139	4,067	▲ 3,071
株主資本	44,544	54,415	9,871
その他の包括利益累計額	2,542	2,359	▲ 182
(自己資本)	47,086	56,774	9,688
非支配株主持分	170	0	▲ 170
純資産 合計	47,257	56,774	9,517
負債・純資産 合計	54,397	60,842	6,445

2025年5月期 通期予想

通期予想 [2024年12月20日から変更なし]



通期予想 売上高 291.7億円（期初予想比▲88.2億円、▲23.2%）
 営業利益 12.4億円（期初予想比▲40.7億円、▲76.6%）

(単位：百万円)	FY2024					通期予想
	上期実績	下期予想	FY2024			
			3Q実績	4Q予想		
売上高	14,855	14,318	6,361	7,956	29,174	
営業利益	634	610	95	514	1,245	
営業利益率	4.3%	4.3%	1.5%	6.5%	4.3%	
経常利益	594	683	45	638	1,278	
経常利益率	4.0%	4.8%	0.7%	8.0%	4.4%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	278	472	2	469	751	
USD / JPY	152.11	145.00	-	-	148.56	
EUR / JPY	165.77	161.00	-	-	163.39	
SEK / JPY	14.48	14.00	-	-	14.24	

FY2024 第4四半期

- ・既存顧客（半導体製造装置・計測器・FA機器・医療機器）の受注増加を見込み、来期の売上増加準備
- ・新規顧客（半導体関連他）の増客活動
- ・低収益製品の利益改善計画
- ・LITEONとのクロスセル拡大および販売製品群の拡充準備

FY2025

- ・既存顧客の受注・売上拡大
- ・新規顧客からの受注獲得
- ・低収益製品の利益改善
- ・LITEONとのクロスセル拡大
- ・中期経営計画達成に向けた構造改革の検討と実行

LITEON 資本業務提携

- ・連携活動を拡大継続
- ・業務提携シナジー発揮
- ・FY2024 3Q開始の北米クロスセルに続き、他地域への拡大
- ・共同開発品ブランドに関する発表

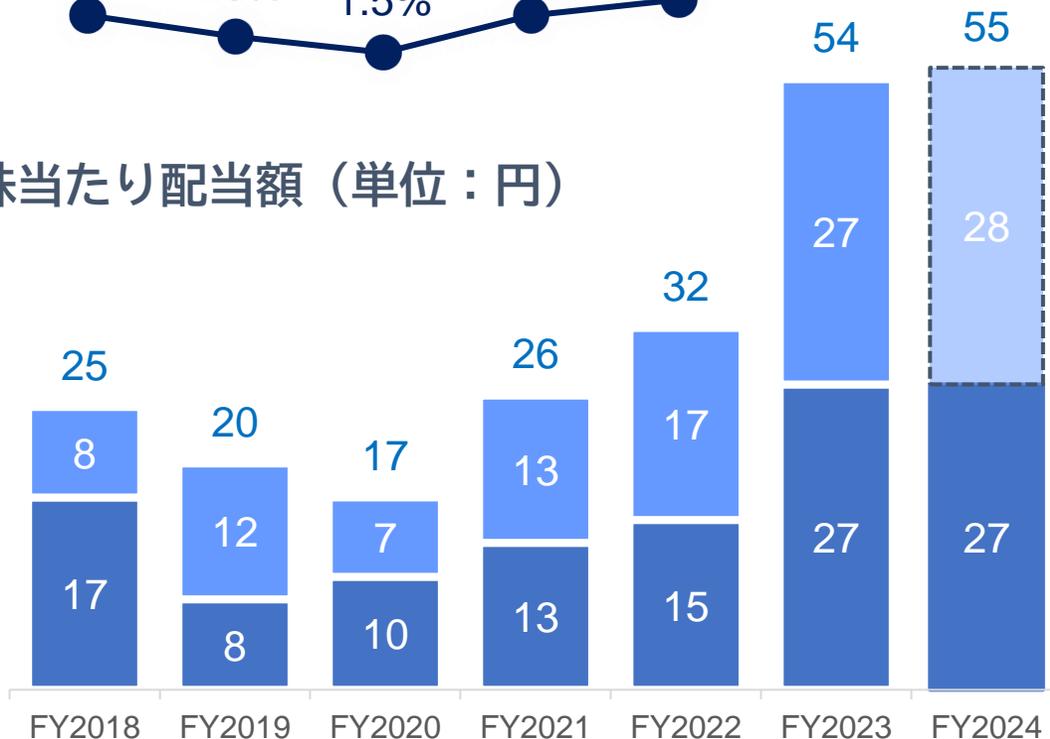
株主還元

配当方針に変更はなく、2025年5月期は年間55円の配当といたします

株主資本配当率 (DOE)



1株当たり配当額 (単位:円)



2025年5月期 配当金 (1株当たり)

中間配当	27円 (2025年2月支払済)
期末配当	28円 (2025年7月下旬予定)
年間配当	55円

FY2024より配当方針変更

変更前：配当性向 (連結) 35%を目途とする

変更後：株主資本配当率 (DOE) 3.5%を目途とする

LITEONとの資本業務提携

100日間コラボレーションの概要

1st 100DAY : 2024.07-09

2nd 100DAY : 2024.10-12

Next 100DAY : 2025.01-03

目的

- ・ 目標設定
- ・ 効果施策の共有
- ・ 次の100日間に向けて準備

- ・ 連携チーム間の活動推進
- ・ 共同数値目標を確定

シナジーによる財務メリット蓄積

行動

- ・ 連携モデルの定義
- ・ 相互理解
- ・ 拡販・調達での体制検討

- ・ 業績効果施策の推進
- ・ 製品・収益別の共同目標設定
- ・ 攻める領域の策定

- ・ アクションプラン実行
- ・ 進捗管理ツール導入
- ・ 協業効率化のためツール導入

実績・計画

- ・ 定期打合せにより相互理解
- ・ 連携モデル策定実施
(販売・調達・開発)
- ・ 再生エネルギーの連携方向性の明確化
- ・ 日米クロスセル開始のための連携確定

- ・ クロスセル開始と販売体制再構築
- ・ 共同開発製品と開発スケジュール確定
- ・ 開発リソースの確保と開発開始
- ・ トランス等新規採用部品の評価
- ・ 双方向コンバーターの共同開発技術交流
- ・ 共同開発品のブランド策定

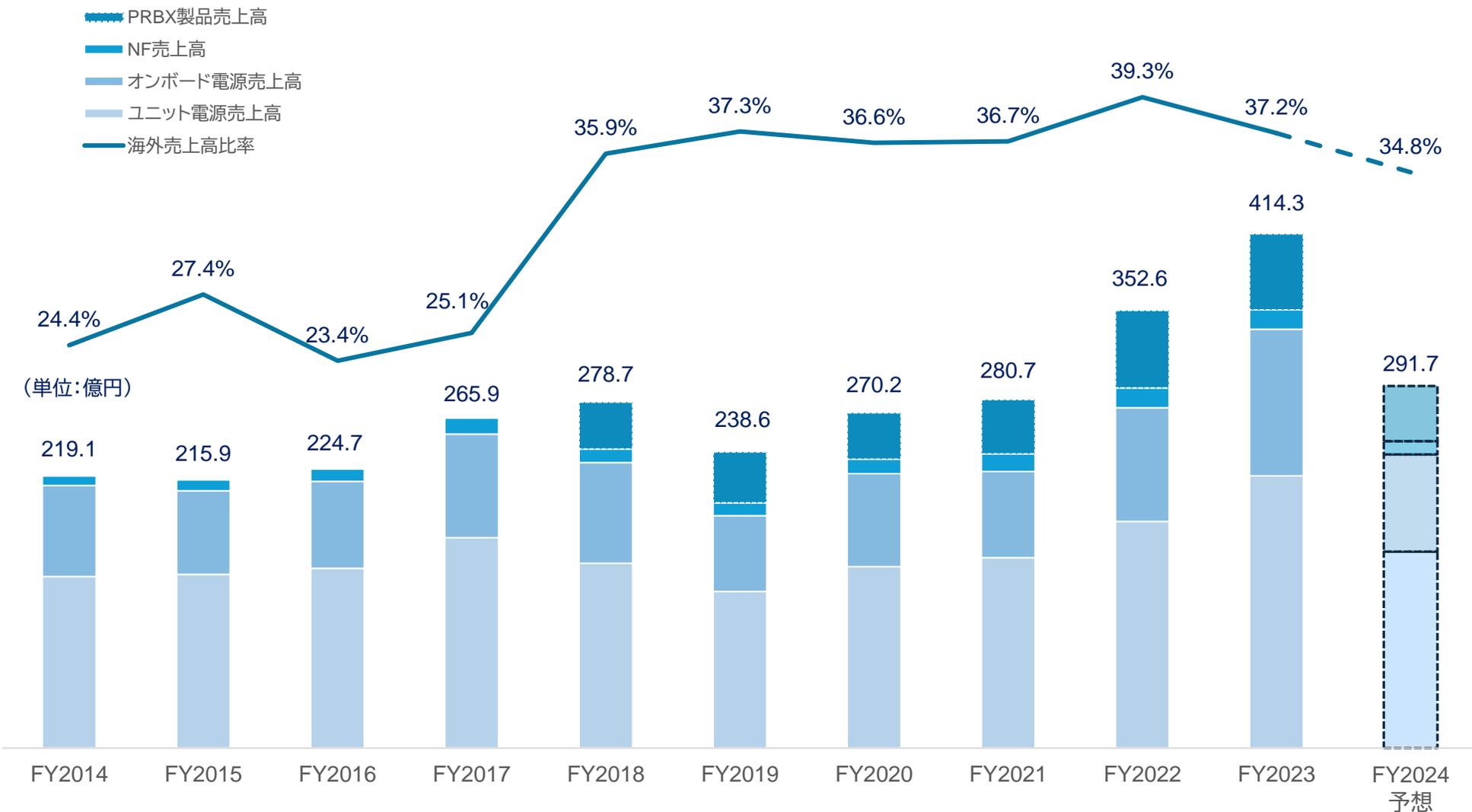
- ・ 北米クロスセル開始と販売体制再構築
- ・ 共同開発製品と開発スケジュール確定
- ・ 共同開発品のブランド策定

参考資料

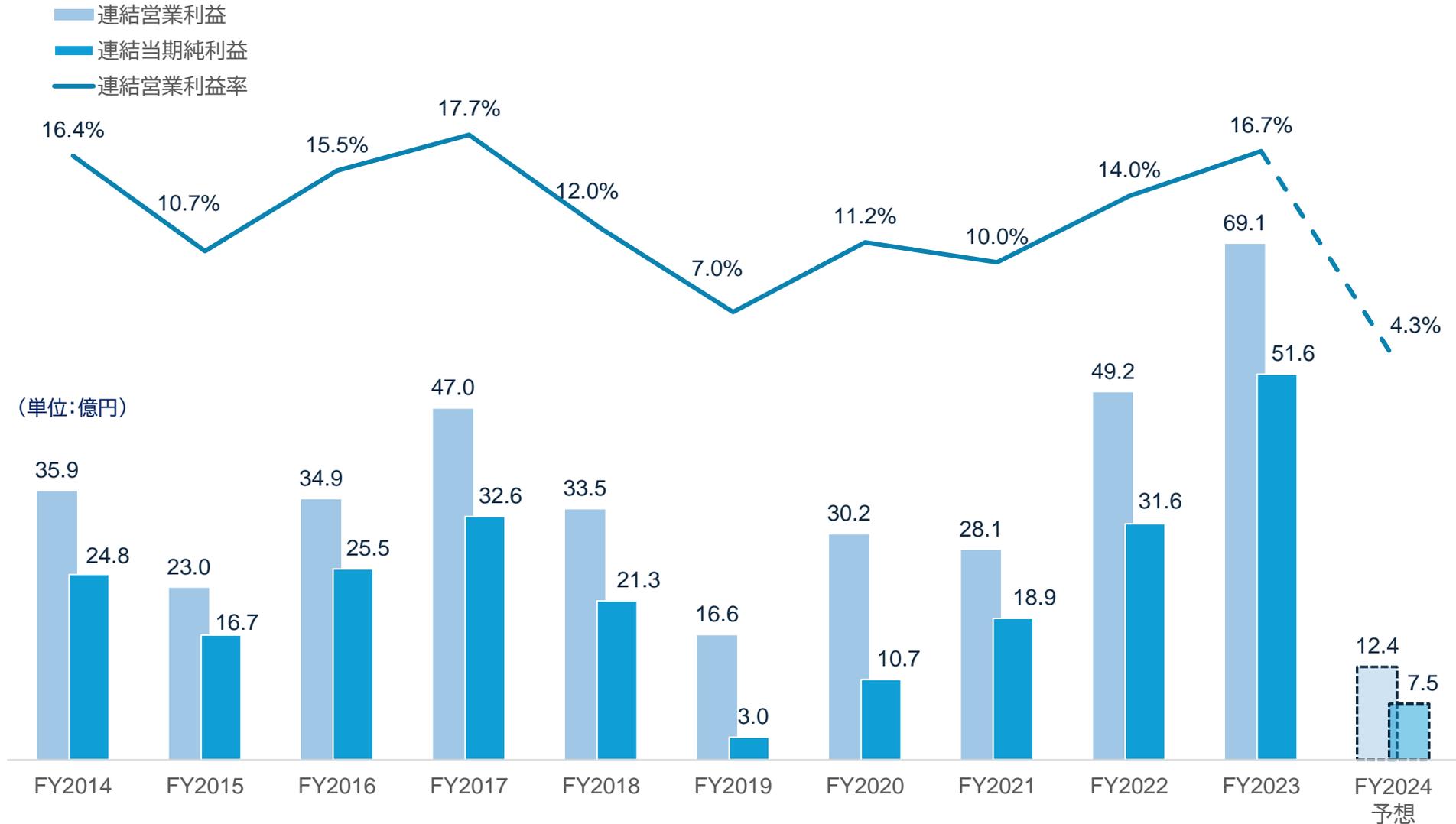
四半期業績推移

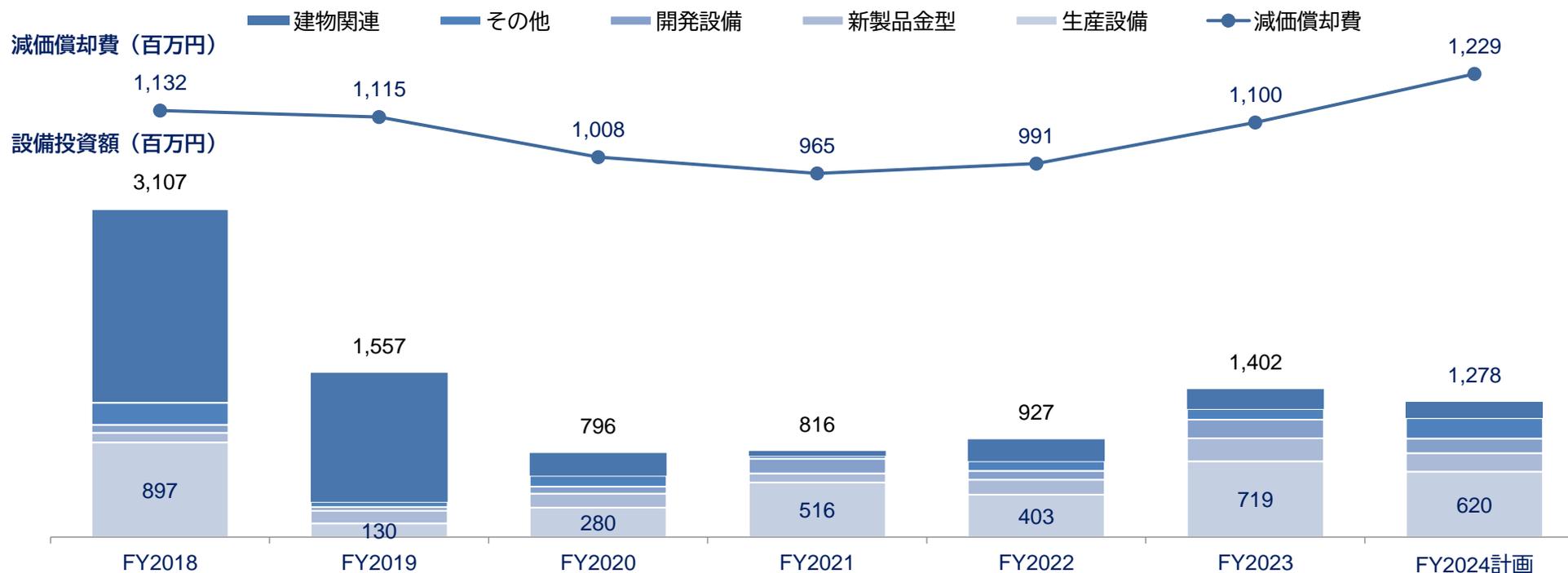
(単位：百万円)	FY2023				FY2024			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q 予想
売上高	10,390	11,211	9,919	9,915	8,409	6,445	6,361	7,956
売上総利益	3,593	3,830	3,380	2,939	2,437	1,611	1,667	2,384
販管費	1,529	1,675	1,607	2,018	1,859	1,555	1,571	1,869
営業利益	2,063	2,154	1,772	921	578	55	95	514
営業利益率	19.9%	19.2%	17.9%	9.3%	6.9%	0.9%	1.5%	6.5%
経常利益	2,268	2,629	1,824	1,126	464	129	45	638
経常利益率	21.8%	23.5%	18.4%	11.4%	5.5%	2.0%	0.7%	8.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,682	1,856	1,118	511	293	-14	2	469

連結売上高・海外売上高比率推移



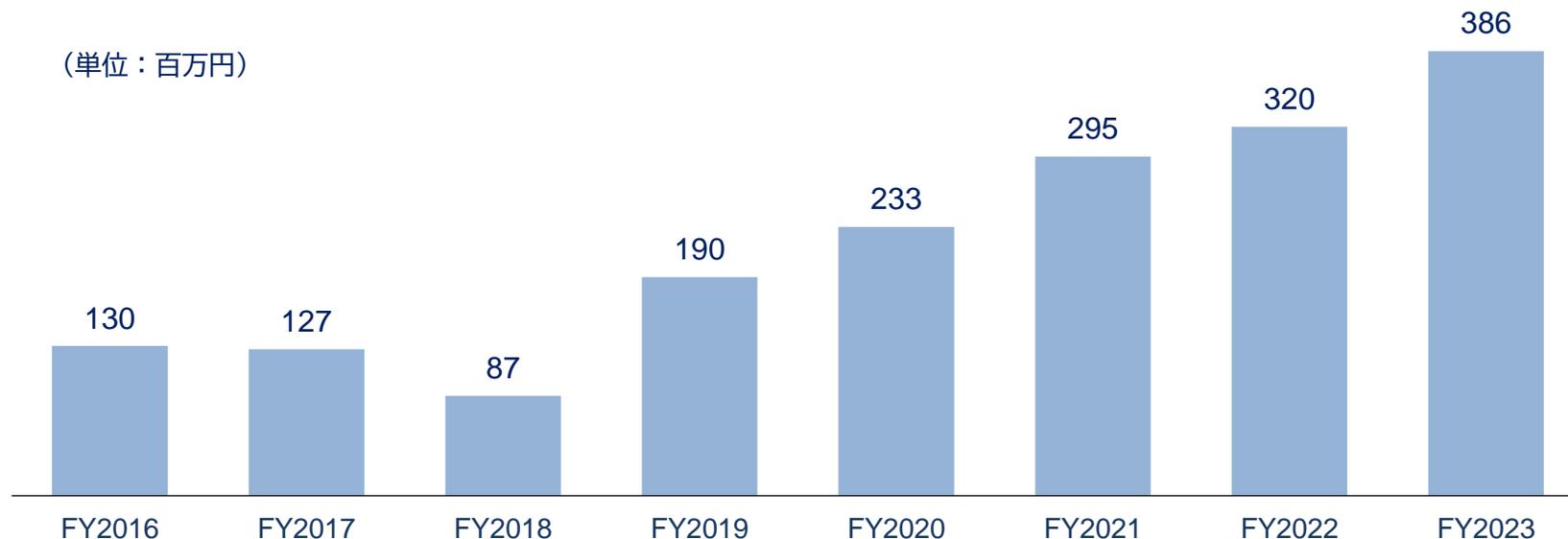
連結利益推移





設備投資の主な内容	FY2021	FY2022	FY2023	FY2024計画
生産設備 (増産・更新)	516	403	719	620
(うち、中国生産設備)	80	81	52	89
新製品開発に伴う金型製作	87	142	217	176
開発用試験装置、測定機器設備	139	83	177	138
品質向上・コスト低減	28	92	101	193
開発棟・工場など建物関連	本社・立山 46	本社・立山 208	本社・立山 189	本社・立山 152

(単位：百万円)



	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019	FY2020	FY2021	FY2022	FY2023
研究開発費 総額	130.0	127.1	86.8	189.9	233.4	294.6	320.3	386.0
人件費	58.2	91.3	66.4	145.9	184.6	215.0	239.6	300.4
経費	71.8	35.8	20.4	43.9	48.8	79.6	80.7	85.6

単体 : 研究開発費 (製・販) + 研究室の費用

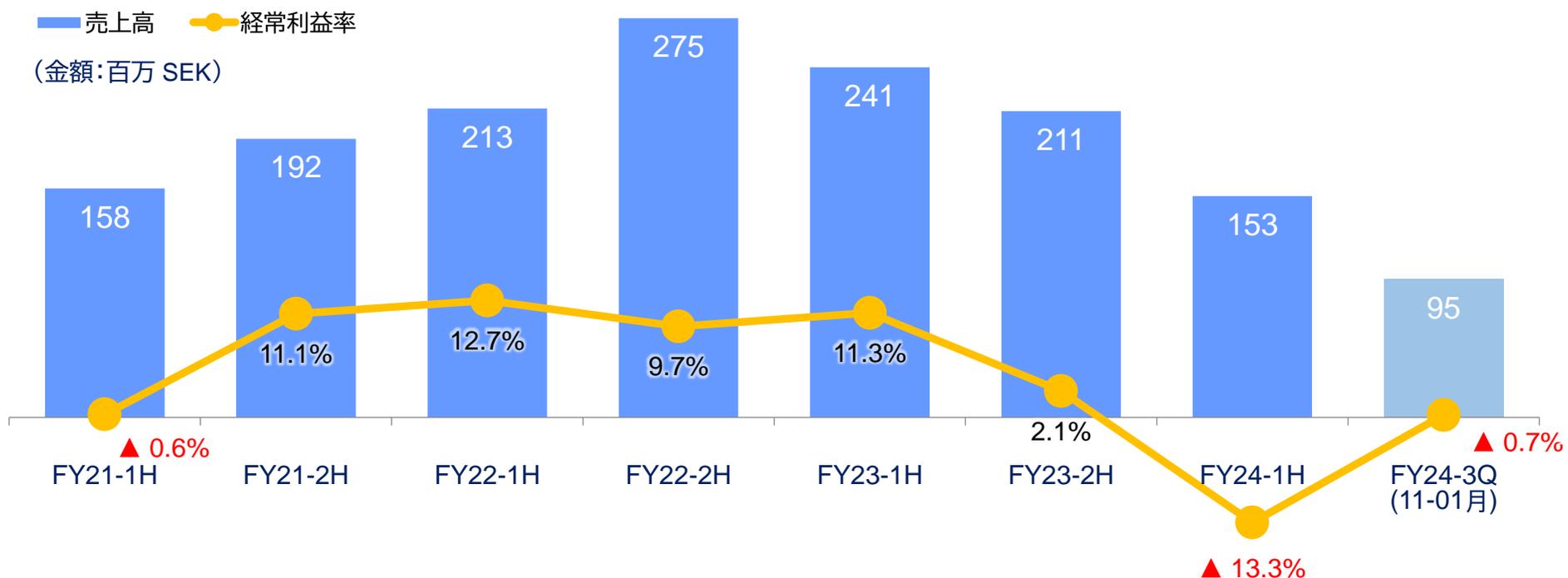
無錫 : 開発部署の費用

PRBX : 技術資産の増加分 *FY2019~

- ・ 欧州経済の景気減速の影響を受け、売上高の減少が続く
- ・ 売上高の減少に伴い経常利益が減少

PRBX売上高・経常利益率

PRBX = Powerbox International AB
(スウェーデン電源開発・製造・販売、当社100%子会社)



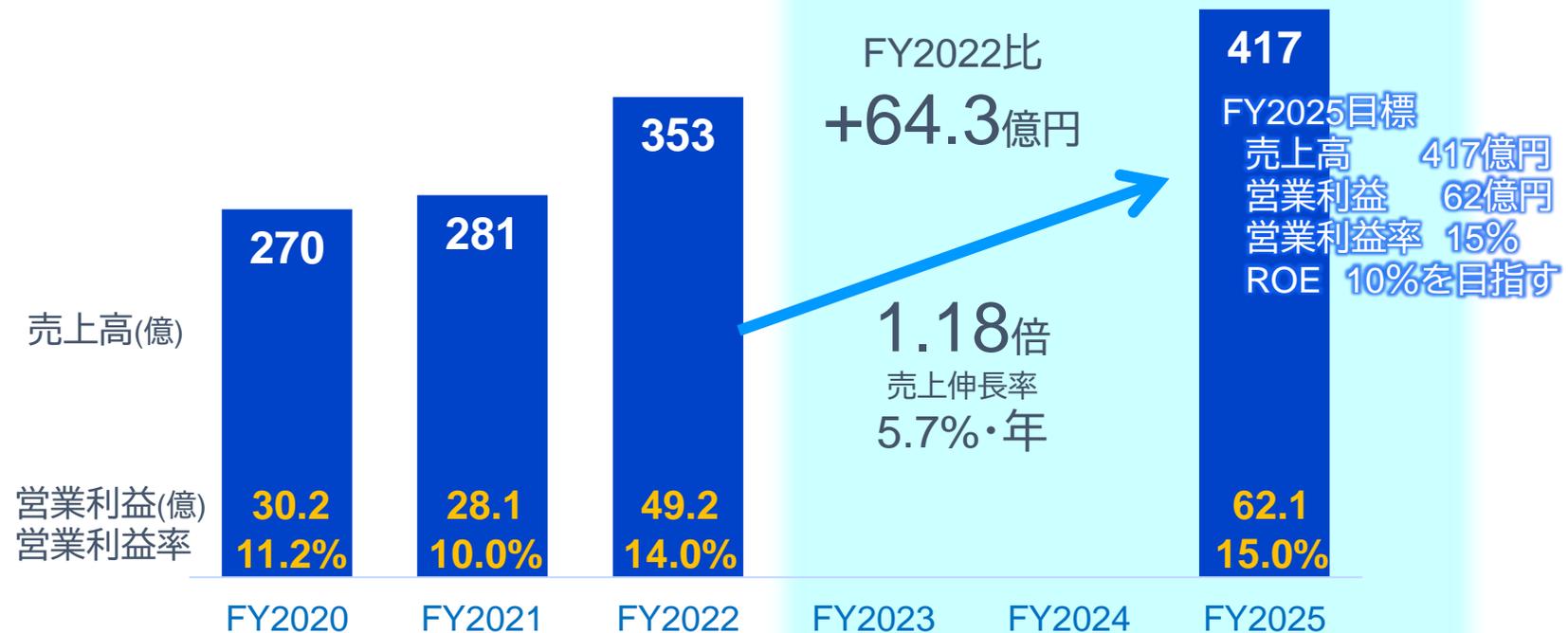
中期経営計画（2024年5月期～2026年5月期）

重点施策

製品の新陳代謝を促進し収益モデルの転換を図り、高利益体質の会社に戻す

重要戦略：三本柱

- ① 適正な利益・原価管理の実現
- ② 新製品売上比率の向上
- ③ 欧州ビジネス強化





[将来に関する記述についての注意事項]

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。